

題字：鳩山威一郎

機関紙「友愛」

発行所

(財)日本友愛青年協会
〒112-0002
東京都文京区小石川
1-10-13 小石川文ビル2階

TEL:03-5684-3188
FAX:03-5684-3186

E-mail:yuai@qj8-so-net.ne.jp
http://www.yuaiyouth.or.jp

発行人：川手正一郎
編集人：鶴巻克雄

隔月1回 10日発行
購読料
年額 3,000円

第八〇回理事会・第七十二回評議員会開催

平成二十二年度予算・事業計画決まる

一般財団法人移行に向けて新定款案発表さる

新役員候補の顔ぶれ揃う

平成二十一年度第八〇回理事会および第七十二回評議員会が開催された。主な議題は、平成二十二年度事業計画・事業予算。今回協議の対象となる事業、予算は、公益法人法改正をうけて今後の当財団の方向性の礎となる事業、予算として扱う重要な協議題である。会場はこれまでの鳩山ビルから居を移し、昨年夏開設した「友愛サロン」が初の会場となった。事務局とは異なる趣で設えられた「友愛サロン」に、参加の理事、評議員からも感嘆の声があがった。

協議題は第一号議案から第三号議案まで、満場一致で可決、平成二十二年度の指針が確立した。また、役員に関しては、候補者が紹介され、次回（平成二十二年五月二十六日）の理事会、評議員会で承認を受け、就任することとなった。ここに議事録を掲載し、第八〇回理事会および第七十二回評議員会の報告とします。

一 開催日時及び場所

（一）開催日時 平成二十二年三月二十九日（月曜日）午前十一時〇〇分

（二）開催場所 友愛サロン
二 理事長代行副理事長井上和子 挨拶

三 議長の選任

議事執行者井上和子理事長代行副理事長の委任に基づき、川手正一郎常務理事事務局長が議長に就任した（寄付行為第三三条二項）。

四 定足数

出席者数が事務局より議長に報告され、議長は寄附行為第三四条の規定を満たしていることから本理事会が成立することを宣言した。

（一）出席理事（計十二名）

【本人出席】（八名）

井上和子 川手正一郎 鶴巻克雄 奥田吉郎 長田正太郎 武田記念男 中川治男 早川廣中

【委任状出席】（四名）

鳩山安子 鳩山由紀夫 鳩山邦夫 深津榮一

（二）出席監事

田邊克育 奥住壽（代理人出席）

五 議事録署名人名指名

議事録署名人名は議長一任となり、議長は、長田正太郎理事及び武田記念男理事を議事録署名人名に指名した。

【報告事項】

以下の事項について、川手

度事業計画案、平成二〇年度会計基準適用の必要性、平成二十二年度予算案について詳細な説明がされ、議場に諮ったところ満場一致で原案どおり第一号議案及び第二号議案各号について承認可決された。

第一号議案 平成二十二年度事業計画の件
要覧記載平成二十二年度事業計画案を同年度の事業計画とする。

第二号議案 平成二十二年度予算の件

一 平成二十一年度決算及び、平成二十二年度予算案会計基準について平成二〇年公益法人会計基準を採用する。

二 要覧記載平成二十二年度予算案を同年度の予算とする。

第三号議案 役員改選の件

議長は、新役員役職案を提案し、新法人移行に伴う任期終了についても説明した。

なお、新役員役職案中、理事・監事については第七十二回評議員会において指名された者である。また、鳩山由紀夫理事長が引き続き休職する旨を説明した後、慎重な審議がされ、満場一致で原案どおり第三号各議案について承認可決された。

④その他、リーフレット「友愛」を新たに作成し鳩山会館等で広く配布した。（本記事下段写真参照）

【協議事項】

議長は、第一号議案及び第二号議案について相互に関連する事項であることから一括審議を提案し、満場一致で認められた。

事務局長より、平成二十二年

日以降、本人からの復職の申し出があるまでの期間の休職を承認する。

三 新法人移行に伴う役員任期終了について

寄附行為第二六条・第三〇条二項の定める役員任期の途中であっても、一般財団法人としての移行認可がされ移行登記がされた場合はその時点で自動的に任期は終了する。

第四号議案 一般法人移行後の定款変更案の件

鶴巻常務理事より、配布された定款変更案における名称等重要変更事項について説明がされた。定款変更案の審議については次回理事会に持ち越すこととし、それまでに各理事が定款変更案について検討することと

【役員候補者氏名】

（順不同・敬称略）

理事

鳩山安子／鳩山由紀夫／鳩山邦夫／井上和子／川手正一郎／鶴巻克雄／奥田吉郎／長田正太郎／武田記念男／中川治男／早川廣中／深津榮一／小川巧次

監事

奥住壽／田辺克育

評議員

岩屋毅／小川勝也／鹿島昭一／桂由美／櫻井淳一／佐々木恵美子／島崎照代／田中昭彦／谷藤悦史／種田英子／戸澤英典／戸来勉／野村明美／芳賀大輔／萩原直三／福田八州雄／牧義夫／松葉邦男／馬渡龍治／吉田勝弘

友愛とは

フランス革命の自由、平等、友愛（博愛）の「友愛Fraternity」がその起源です。そして、自由と平等の社会実現の為にはその絆として友愛が不可欠であるとの理念がそのベースです。鳩山一郎は、相互尊重、相互理解、相互扶助（友愛3原則）という言葉で友愛を具体的に表現し、友愛運動の行動指針としました。

友愛の提唱者と友愛運動

友愛を提唱したクーデンホフ・カレルギーは、明治27年東京に生まれました。父はオーストリアの貴族で日本公使。母は青山光子という日本人女性です。栄次郎という弟名もあります。2歳の時、オーストリアに帰国し、ウィーン大学を卒業、29歳の時「汎ヨーロッパ」を著し、その考え方がフランスのシューマン首相に認められ、E.U.発想の原点となりました。また1935年には「全体主義国家対人間」を上梓、その著書の中で友愛革命を提唱、それが鳩山一郎の目に留まり、終戦前自ら翻訳し、昭和28年「自由

と人生」と題して出版。これが契機となり、友愛運動が始まったのです。鳩山一郎は、終戦時の混乱した日本の社会を救うため、政治家の理念を「友愛」とし、保守大同、日ソ共闘宣言、国連加盟という政治目標を達成したのです。戦後10年で日本が国家として新しい方向に再出発できたのは、まさに鳩山一郎の友愛思想からです。

友愛社会の実現

カレルギーは、友愛の人間性について、それは自己完成であり、紳士と淑女の社会であるとした。しかしそんな素晴らしい桃源郷のような社会が実現するのでしょうか。カレルギーは普通の才能と才識を具備した人間ならその理想に到達できると断言しています。要は、人間自身がそのような人間に近づく努力をすることであり、それが人類繁栄の道とし、思想が実現できるかどうかについては、それはその思想を信ずる人の数による、その思想を信ずる人の数が多ければ多い程、その思想は現実のものとなる。と説いているのです。今、世界は経済的格差や差別、自然破壊、各地での

紛争等、人間自らの欲望をむき出しにした厳しい情勢です。しかし、百年後の世界を考えるとどうしても友愛を基調とした社会の実現が必要であり、それなくして人間の幸せと世界の平和はないと信じ、われわれは友愛運動を継承していくのです。

友愛運動の歴史

各種講演会、座談会、機関紙を通しての友愛普及活動
移動文化展巡回展覧会巡回（創立時代）
無国籍村診療所巡回展覧会巡回（創立時代）
福祉施設支援活動
友愛山荘を巡る社会教育活動
一 以降は（財）日本友愛青年協会として
海外青年交換等、国際理解推進のための諸活動
ドイツ歌劇コンサートをはじめ諸外国との文化交流活動
中国植林活動
鳩山友愛発展支援

クーデンホフ・カレルギー
明治27年(1894)11月16日
大正12年(1923)10月
昭和10年(1935)
昭和25年(1950)
昭和26年(1951)
昭和47年(1972)7月29日

鳩山一郎
明治16年(1883)1月1日
昭和28年(1953)1月
昭和29年(1954)4月29日
昭和29年(1954)12月10日
昭和30年(1955)11月15日
昭和34年(1959)3月7日

▼五月といえば、読者諸氏はどんな言葉や情景を思い浮かべるだろうか。五月は、新緑が萌え、さわやかな風が吹き流れる。発展的で、明るいというのが共通の概念ではないだろうか。▼「晴れ」を表す言葉の代表格「五月晴れ」には、まさにそんな五月の気候を表現した清々しさがあふれる。しかるに今年の五月は、いやそれ以前の四月に雪が降るという天候異変もはなはだしい状況であった。寒さが何時までも続き、開きかけた桜の蕾も縮みあがってしまった。▼この天候異変が、地球温暖化等の問題視されている現象に起因するのか、それ以外の何かに由来するのかは門外漢の知る術もない。しかし古文書をひもとくまでもなく、史実として伝えられている異常気象は様々あって、大飢饉を招いたりなどの事件として伝わっている。天候異変は、現代のみではないのだから。▼以前にもこの欄に書いたが、五月には端午の節句がある。現在は「子供の日」として、子供の成長を祈る祝日にもなっている。▼編集子の子供のころは、『背くらべ』の歌にあるとおり、柱に印をつけて兄弟で背の高さを競ったものだ。そうした幼い頃の体験は、いくつになっても、あるいは年齢を重ねる度に、良き思い出として頭のどこかに蘇ってくる。▼そのことに考えを巡らせると、幼年期の体験はその人の人生を築く上で、重要な要素であるに違いない。可能なかぎり、友愛の思いに富んだ、心豊かな幼年期を過ごしてほしいと思う。それがすなわち、次代の友愛社会につながるのだから。

こんにちは！
ウィーン！村元彩夏
ウィーン研修を終えて

二〇一〇年三月一〇日から約二週間、オーストリア・ウィーンへの研修旅行に行つて参りました。

コンサートから三ヶ月、あつという間に出発の日はやってきました。

ウィーンといえば、オペラ、ウィンナーワルツ、ニユーイヤークンサート……

誰もが連想するように、言わずと知れた音楽の街です。音楽を勉強する人なら、一度は行つてみたい憧れの街でしょう。

そんな憧れの街に行き、さらにコンサートをさせていただけるなんて、こんなに嬉しい機会はありません。リサイタルを経験したことがない私にとっては、あまりに大きなことだったので、実を言うと、今ひとつ実感が沸いていませんでした。

どんな日々が待っているのかと思うと、たまたまなくわくわくしましたが、不安も常にあります。やれるだけの準備はしただろうが、向こうで出会う方々とコミュニケーションがとれるだろうか？

しかし、心のどこかで何かいいことが起きそうな予感がして、やっぱり出発の瞬間は、楽しみで仕方ありませんでした。

行つてみると、抱いていた不安はいつの間にか気にならなくなっていました。素晴らしい出会いが待っていたからです。

伴奏をしてくださった、ピアノのグレート・ベニーニさんは、本当に素晴らしい音楽家でした。

最初は緊張していた私でしたが、彼女の奏でる生き生きとしたピアノの音と、音楽に対する情熱に触れて、どんどん心が開けていきました。彼女はいつも私のことを理解しようと努力してくださり、さらに的確なアドバイスをくださいました。それらはその都度ス

トンと胸に落ち、たくさんの新鮮なインスピレーションのきっかけを与えてくださいました。また、ドイツ語を身近に感じることで、歌に対してもフィルタが一枚とれたような、距離が縮まった感覚がありました。

長い年月をかけて育まれてきた歴史や文化は、この街の人々の誇りであり、だからこそ世界中から愛される街となっているのです。

「ここはウィーン！フリーダム」と、目を輝かせてピアノを弾いてくれる彼女の顔は、あまりに素敵すぎて忘れられません。ああ、音楽ってこういうことなのか……！

ベニーニとの伴奏合わせは、真剣でありながらも、まるで遊んでいるかのような楽しい時間でした。

ウィーンの街には至るところに歴史を感じる建物があり、そんな中を歩いて回るのは最高の贅沢でした。街の中心部にあるオペラ座では、毎日一流の歌手が歌っています。夜になると、ドレスアップしてくる人もいれば、立見席にはふらりと気軽に立ち寄る感じの人々にとつて身近にあり、愛されていることを感じました。人々が芸術、文化を本当に大切にしているのです。

このことにより、日本人であることの自覚を持つことができました。お互いの文化を尊重しあい、理解しようとする姿勢で、言葉がうまく通じなくても、国や人種を越えて解りあうことができるのです。私にとって、その事を気づかせてくれたのは音楽でした。

この旅で学んだたくさん

のことは生涯忘れることがないでしょう。

日本友愛青年協会の皆様、姉妹団体であるオーストリア勤労青年連盟の皆様、そしてこの旅でお世話になったすべての方々に心から感謝しました。

コンサートが始まり、私の心配をよそにお客様は本当に温かく迎えてくださいました。緊張と嬉しさで、夢中で歌つたと思います。徐々に心が通つていくような不思議な時間でした。

プログラムの中では、特に日本歌曲を喜んでいただいたことに、とても嬉しく思いました。

このことにより、日本人であることの自覚を持つことができました。お互いの文化を尊重しあい、理解しようとする姿勢で、言葉がうまく通じなくても、国や人種を越えて解りあうことができるのです。

私にとって、その事を気づかせてくれたのは音楽でした。



コンサートで熱演の村元彩夏さん。歓声と大きな拍手が寄せられた。



OJABシュスラー会長（写真右端）と記念撮影
写真左よりモール事務局員、島崎評議員、ウィリアム副会長、村元彩夏さん、ヴィンマー事務局長、ケルスティン事務局員

鳩山友愛塾

第一期、第二期修了生
交歓会開催決まる

学舎「鳩山会館」に集い、友愛の絆を深めよう！

鳩山友愛塾は、諸般の都合から今年度の塾生募集は行わなかった。しかし、修了生で組織されている「鳩山友愛塾の会（通称…塾の会）」など活動は着実に続けられている。

日本友愛青年協会事務局と同じビルの上階に開設された「友愛サロン」は、修了生に研究、協議の場として利用され、その役割を果たしている。

この度、鳩山友愛塾主催

の「修了生交歓会」が開催される運びとなり、各修了生に案内された。

この交歓会は、一期生、二期生が一堂に会する機会となり、今後の活動の礎を築くものとなる。

会場は学舎である鳩山会館、修了生にとっても懐かしい会館訪問となるだろう。

当日は、井上和子塾長を始め、各役員も参加、修了生と久々の顔合わせとなる。

る。また、鳩山由紀夫、鳩山邦夫両代議士の出席も、可能性として見込まれることから、修了生にとって嬉しい交歓会となるだろう。

日時…七月三十一日（土）十七時
場所…鳩山会館
会費…三千元

………
*本交歓会は、鳩山友愛塾修了生のためのもので、一般の参加は受け付けておりません。

第21回友愛ドイツ歌曲コンクール
実施案発表

友愛ドイツ歌曲コンクールは今年度も開催される。この度その内容の草案が決定したので、ここに紹介し、関係各位のご協力を仰ぎたい。（日時・場所・応募要項は決定事項）

財団法人日本友愛青年協会 主催
平成22年度 文部科学大臣賞
第21回 友愛ドイツ歌曲（リート）コンクール

（財）日本友愛青年協会は、友愛の理念に基づき青少年の音楽文化に対する涵養を促し、国際交流の機会を提供すべく、本コンクールを実施します。
実施にあたっては、姉妹団体オーストリア勤労青年連盟の協力を得て、ドイツ歌曲を学ぶ音楽家の育成、音楽文化の発展に寄与することを目的としています。

ウィーンのベーゼンドルファーホールにおけるコンサート ÖJAB主催



平成20年度 第一位 池田尚子さん 平成21年度 第一位 村元彩夏さん

参加資格 満18歳～満35歳（2010年4月1日現在）国籍、学歴、音楽歴は問いません
A：学生の部（18歳～24歳までの在学生） B：一般の部（大学院生を含む）

応募方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し、事務局まで郵送（参加料施込証書のコピーを添付のこと）

課 題 予選曲 指定曲：シューベルト、シューマン、ブラームスの歌曲より2曲。
自由曲 指定曲以外、ドイツ歌曲を2曲。
本選曲 指定曲・自由曲 とも自由曲曲で計4曲。例えばシューベルト4曲でも可。
（演奏曲目は開始より終了まで、学生の部は10分以内、一般の部は15分以内の自由曲。
※日本歌曲を必ず1曲含めること（予選曲1曲を含めることは可）

参 加 料 19,000円（一般の部） 15,000円（学生の部）

受付期間 2010年9月21日（火）～10月9日（金）必着

コンクール日程

一次予選 日時：2010年10月25日（月） 10：30～20：00
会場：文京シビックホール 小ホール 公開 入場無料

二次予選 日時：2010年11月5日（金） 15：00～20：00
会場：旧東京音楽学校音楽堂（東京都台東区上野公園8-43）公開 入場無料

本 選 会 日時：2010年12月10日（金） 16：10開場 16：40開演
会場：旧東京音楽学校音楽堂（東京都台東区上野公園8-43）
公開 全席自由 一般2,000円 学生1,000円

賞 第1位：表彰状、20万円 第2位：表彰状、20万円 奨励賞：表彰状、5万円（学生の部）
日本R・シュトラウス協会賞：表彰状、5万円 日本歌曲賞：表彰状、5万円 聴衆者賞：表彰状、副賞

最優秀者は文部科学大臣奨励賞および副賞として平成23年3月にウィーンで開催される
ÖJAB主催の演奏会に出演できます。（ウィーンまでの往復航空券と8日間のご招待）

審 査 員 朝倉薫生、菅 美三子、高橋隆三、ヨズア・バルチェ、ミツ石潤司、コンラート・リヒター、島崎照代

協 力 オーストリア勤労青年連盟（ÖJAB）

後 援 外務省、文部科学省、オーストリア大使館、ドイツ連邦共和国大使館、日境文化協会、社団法人日本演奏連盟

協 賛 （株）音楽之友社、（株）河合楽器製作所、ヤマハ株式会社、日本R・シュトラウス協会

お問い合わせ先

応募要項・申込書を電話またはFAXでお取り寄せください。

財団法人 日本友愛青年協会 事務局
〒112-0002 東京都文京区小石川11-10-13 小石川文天ビル2階

Tel 03-5684-3188 Fax 03-5684-3186
E-mail: yuai@qj8.so-net.ne.jp http://www.yuaiyouth.or.jp

※なお、申込書は日本友愛青年協会ホームページからダウンロードできます

大分揺れたそうですが、地震が収まった後良く調べていただいたら何ともなく、翌大正十三年に完成したと、一郎先生のご長女、古澤百合子様からお話を伺いました。

見学のお客様の中には、鳩山一郎先生がこの土地を手に入れ、洋館を建てたと思っておられる方が多くおられます。鳩山家は和夫先生が音羽の地にお住まいになられ、今年で百十九年になります。

編集子 鳩山由紀夫先生、鳩山邦夫先生も、この鳩山会館に住まわれていらしたのでしょうか。

大竹 そうです。お二人の先生が小学生のころ、お庭でキャッチボールをされていて、バラの茂みにボールが入ってしまうと、取りに行くのが大変だったとお聞きしたことがあります。そのころの内装は現在と若干違っていました。一階の、現在はホールになっている部分は仕切られた部屋がありましたし、台所の位置も現在とは違っていました。現在の公開できる状態に修復されたのが一九九六年（平成八年）で、その折りに鳩山一郎先生、鳩山薫先生（元共立女子学園理事長）、鳩山威一郎先生（元外務大臣・元参議院議員）の記念室を設け、縁の品々を展示するようにいたしました。ご来館の折には、こちら是非ご覧いただきたいと思ひます。

編集子 本日は、お時間をいただきました。ありがとうございます。

（編集部 記）



鳩山邦夫先生のお話に聞き入る参加者。邦夫先生が訴え続けている、「自然との共生」を、時には笑いを交えて解りやすく解説された

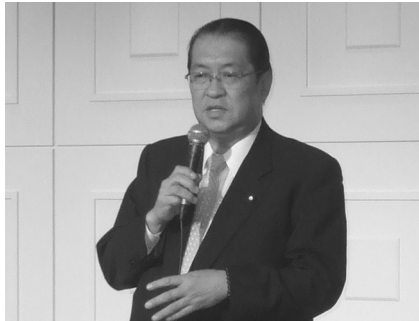
友愛婦人会だより

友愛婦人会 平成22年度 総会開催

四月六日（火）、満開の桜が咲き誇る椿山荘において「友愛婦人会平成二十二年度総会」を開催いたしました。

今年の天候不順は、春とも思えぬ寒さをもたらしたり、東京は時ならぬ雪に見舞われたりと春とは名のみの感がありました。そのおかげで桜の花を永いこと楽しむことができました。本日もまさに桜を堪能といえるほど見事な花が椿山荘の庭を彩っています。そして連日の寒さはどこへやら、穏やかな日となりました。

会員の皆様はお忙しい折にも関わらず多数ご出席くださいました。種田英子副会長、諏訪あさ副会長、神部正子副会長と重鎮の顔ぶれもそろい、十一時三〇分、種田英子副会長の開会の辞



馴染み深い婦人会総会で挨拶に立つ鳩山邦夫先生

から始まりました。

次いで来賓としておいでくださいました、鳩山邦夫先生のお話を伺いました。ご多忙にも関わらず、お元気そうな邦夫先生にまず元氣付けられます。邦夫先生はご自身のテーマでもある「自然との共生」について熱く語られました。時には軽妙洒落なユーモアを交えてのお話に、全員楽しく引き込まれ、有意義なお勉強をさせていただきました。邦夫先生のお話で、会場も和やかさを増し、今日の日和のような気持ちで、総会へと進みました。

司会進行は、渡辺悦子書記が務め、総会の議題に入ります。協議にあたり、諏訪あさ副会長が議長に選任され、諏訪議長の前進行で協議を進めました。

それぞれの議題は、各担当者が報告、発表し参加の会員の皆様方にご理解をいただきました。

第一議題、平成二十一年度事業報告（報告担当…青山高恵書記）、第二議題平成二十一年度会計報告（報告担当…水口美紀子会計）、第三議題平成二十二年度事

業予定（発表担当…島海益恵大塚支部長）、以上、第一議題から第三議題まで、満場一致で可決いたしました。また新しい婦人会の活動が始まります。

鳩山安子会長が常々おっしゃっておられる「友愛婦人会は楽しくね！」の言葉の通り、楽しく、和やかに、友愛婦人会の名に恥じない活動、集いを続けて行きたいと、参加者一堂が思いを一つにいたしました。

本年度も友愛婦人会にとって、皆様にとつて、実り多き一年となることが、「友愛」の名を冠した婦人会の目指すべきかたちであり、鳩山安子会長の思いにお応えすることではないかと、皆話をいたしました。

そして、新たな友愛婦人会の牽引役となつてくださる新役員の顔ぶれが、大川米子幹事長より発表されました。

無事協議を終え、くつろいだ気分になったところでお楽しみのお食事です。いつものながらの季節感を盛り込んだ美味しなお食事に、皆楽しく語らいながら舌鼓を打ったところでございます。

最後に大川米子幹事長より、総会のまとめとして閉会の辞があり、無事総会終了となりました。

時間の許す限り、みなさんお庭の桜を楽しみ、散策したり写真を撮ったりと、春を満喫いたしました。

関係各位のご尽力で、無事総会を終了できましたこと、紙面をお借りして御礼申し上げます。

（友愛婦人会 記）

友愛山荘

好評稼働中！

夏休み期間受付中



四月一日オープン
友愛山荘は、本年も四月一日のオープン以来、多くの皆様にご利用いただいております。

新しい顔がお迎え

昨秋から、新しい友愛山荘の顔となった、鳩山一郎先生の書による「友愛山荘」の看板が皆様をお迎え致します。写真でのご紹介では、なかなか大きさと、質感までお伝えすることは出来ませんが、「目印として分かり易い」と、ご利用の皆様からご好評をいただいております。

友愛山荘パンフレットの表紙も、この看板を取り入れ、新しいものになりました。鳩山会館にも置かれ、来館者の方々からも、ご利用申し込みをいただくなど、パンフレットは大活躍をしております。

友人・知人にご紹介を

読者の皆様も、是非お知り合い、ご友人などにご紹介ください。パンフレットは、事務局に常備しておりますので、ご希望の方は電話、またはファックスにてお問い合わせください。

夏休み期間も若干空き有り

夏休み期間中、お盆休み前後も、若干の空きがございますので、ご利用をご予定いただいている方は、早めに事務局までお申し込みください。

ピアノをどうぞ！

友愛山荘に設置されているピアノは、昨秋ソニーミュージック財団のご協力

で、最高の調律が行われました。本を正せばこのピアノは、あのジョン・レノンが愛用していたピアノと同型で、素晴らしい音色が蘇りました。

軽井沢のマップを活用

軽井沢町では、訪れる人のために散策マップ・簡便地図などを用意しています。簡便地図は、軽井沢駅構内で無料で配布しています。（散策マップは有料）マップを活用し、軽井沢を楽しんでください！

時事川柳

服部迪夫 作

女子プロ野球復活
女子プロは全寮制で勝負する

入場者数の比較
上海を觀て大阪の凄さ知る

日本館
万博で存在感を示す国

GW総決算
千円に下駄を履かせるお父さん

電波塔

墨田区を本気にさせるスカイツリー

編集後記

◆先般、柏崎刈羽原子力発電所を見学した。百三十万坪の敷地に、原子炉七基、総発電量八二一キロワット。世界一の原子力発電所。厳しい諸チェックを受け、修理中の四号機の原子炉内を細部にわたり見学することが出来た。

百聞は一見に如かず、という言葉の一見という意味をこれ程重く感じたことは無い。

鳥根原発の管理不備やもんじゅの運転再開等話題は多いが、自宅やオフィスで簡単にスイッチを動かし当然とされている電気の根源は、この人達の命を賭けた安全対策にある。思わず頭が下がった。

◆最近、気温の急変化のせいでもないだろうが、体調不良の感があり、近くの漢方医の門を叩いた。曰く、水毒が溜まっているとか。就寝前のビールか、水が良いと大量に飲み過ぎたのかと思ひを巡らせたが：。徐々にゆっくり体質改善を勧められた。要は自然治癒力を高める事だと、自ら領くことしきりだ。

（GO）
◆ある日タクシーの運転手さんと、ホウレンソウの根（赤い部分）が美味しいという話で盛り上がった。でも最近、根が太いヤツがないよねという意見にも同感！年頃一緒とお見受けしたが、野菜の美味しさも、過去の出来事になってしまったのか。友愛塾の講師でいらしたA先生の農場（自然農法）の野菜は美味しかった！大切な命を食料にしている人間、本来を見直す必要があるのでは。

（も）